

基本
目標 1

元気

もっと、県土に活力を

地域間競争が更に激しさを増す中、生産性の高い、活力のあるぐんまの経済活動を支えるための「道路ネットワークの整備」や、本県が取り組む主要プロジェクトの整備を促進する社会資本総合整備を推進します。

政策 1

道路ネットワークの整備

施策 1

「7つの交通軸」の整備・強化

【予算額】 13,787,592千円*

政策 2

主要プロジェクト整備の促進

施策 1

主要プロジェクト関連施設整備

【予算額】 72,100千円*

※施策ごとの予算のため重複する場合があります。

政策 1

道路ネットワークの整備

活力あるぐんまの経済活動を支える高速交通網のストック効果を県内すべての地域や産業の発展に活かすため、広域的な道路ネットワークの整備を推進します。

施策 1

「7つの交通軸」の整備・強化

【予算額】13,787,592千円

高速交通網の効果を県内すべての地域に行き届けさせ、産業の発展、観光振興などの地域活性化を図るため、「7つの交通軸」の整備・強化を推進します。

(1) 主軸の整備

移動時間短縮による地域間連携を促進するため、県内7方向に「主軸」となる広域的な幹線道路を整備します。

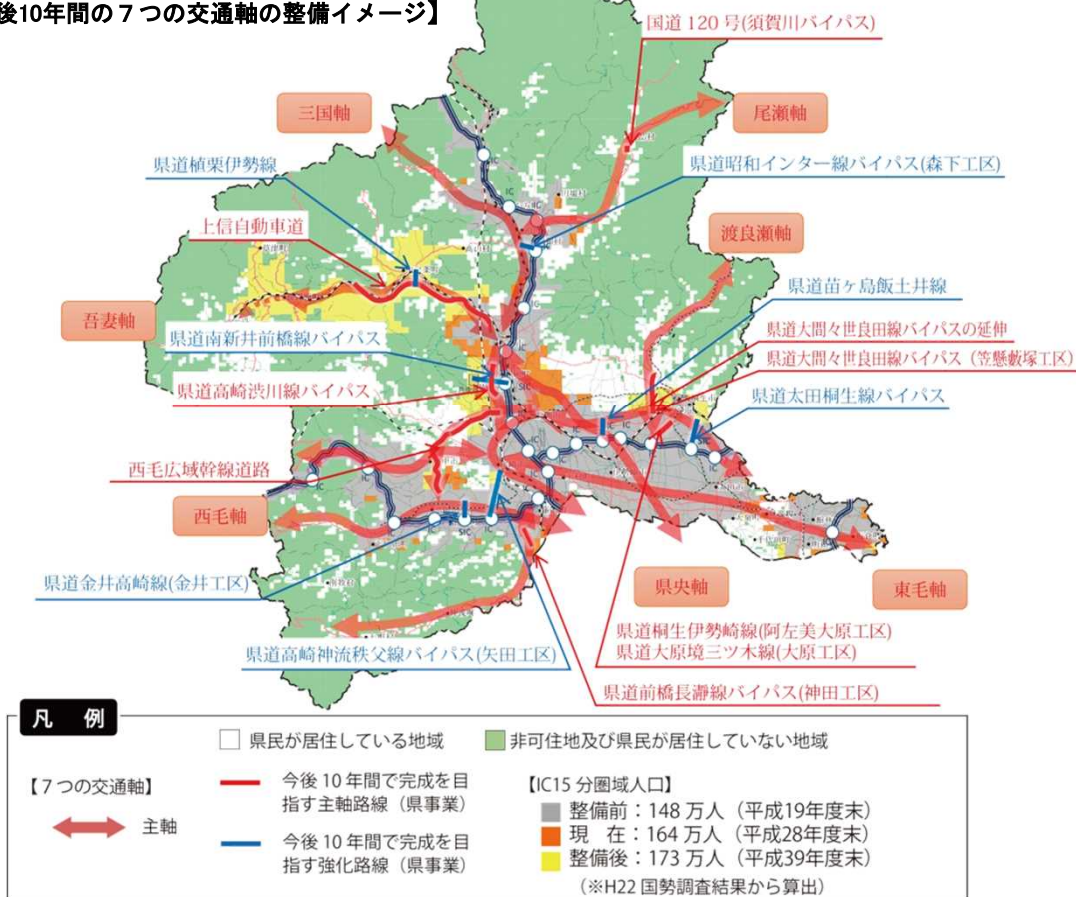
(2) 「強化路線」の整備

高速道路ICと「主軸」を結び、更なるアクセス強化を図る「強化路線」を整備します。



【群馬がはばたくための7つの交通軸構想】

【今後10年間の7つの交通軸の整備イメージ】



(3) スマートICの整備促進

既存の高速道路を有効活用し、物流の効率化、地域の活性化、利便生の向上等を促進するため、市町村とともに新たなスマートICの整備に向けた検討を行います。

(4) 県の経済活動を支える物流拠点の整備と物流ネットワークの形成

新たな企業誘致や更なる産業振興を支援するため、物流拠点の形成に向けた土地利用や、首都直下地震時にバップアップ機能を果たす物流拠点の整備と物流ネットワークの形成に取り組みます。

●主軸の整備

渋川・吾妻地域の観光振興や農産物の販路拡大による地場産業の振興、中核的医療施設へのアクセス向上等を図るため、道路整備を推進します。

- ・上信自動車道（渋川市～東吾妻町）

沿線の主要観光地の周遊性向上による観光振興や、物流の効率化による産業振興、広域的な地域間連携の強化による県民生活の利便性向上等を図るため、道路整備を推進します。

- ・西毛広域幹線道路（高崎市～富岡市）

●強化路線の整備

関越自動車道駒寄スマートICと、県道高崎渋川線バイパスや防災拠点（陸上自衛隊相馬ヶ原駐屯地）を結び、地域住民の利便性向上や災害時の迅速な救命救助・復旧復興を可能にするため、道路整備を推進します。

- ・県道南新井前橋線バイパス（前橋市～榛東村）

上信自動車道と中之条町の中心市街地を結び、地域住民の利便性向上や、更なる観光・産業振興を図るため、道路整備を推進します。

- ・県道植栗伊勢線（中之条町）

●スマートICの整備促進

甘楽PAスマートIC(仮)の供用開始に向け、アクセス道路（県道金井小幡線）の整備（甘楽町）などを推進します。

●県の経済活動を支える物流拠点の整備と物流ネットワークの形成

効率的な物流拠点整備に必要な工場・物流施設を適正に立地誘導するため、都市計画区域マスタープランの改定に着手します。



整備状況



整備状況



整備状況

今年度のトピックス

- ・国道120号 須賀川バイパス（片品村） H30年度事業完成予定
- ・県道高崎渋川線バイパス 2期工区4車線化（高崎市～吉岡町） H30年度事業着手

事業の効果



県道高崎渋川線バイパス整備事業

高崎市と渋川市間の移動時間が短縮されることで、都市間連携の強化や物流の効率化、JR高崎駅と伊香保温泉をはじめとする沿線地域の観光連携などの効果が期待されます。

～整備前～

◆現道は朝夕の渋滞が激しく、道幅も狭いため事故の危険があります。



現在の状況

～整備後～

◆道幅が広く、概ね60km/hで走行できるほか、歩道も整備されて安全に走行できます。



完成状況

高崎市から渋川市までの移動時間が約10分短縮（約45分→約35分）

政策2

主要プロジェクト整備の促進

本県の主要プロジェクトである「人・モノ・情報」を呼び込む群馬コンベンションセンター「Gメッセ群馬」の整備や、世界遺産である「富岡製糸場と絹産業遺産群」などの集客効果を県内の各地域の活性化につなげるため、アクセス道路の整備や無電柱化などの景観整備に取り組みます。

施策1

主要プロジェクト関連施設整備

【予算額】72,100千円

(1) Gメッセ群馬関連施設整備

平成32年春の「Gメッセ群馬」の施設開所に向け、施設利用者の利便性向上のため、アクセス道路の整備を推進します。

(2) 世界遺産関連施設整備

世界遺産である「富岡製糸場と絹産業遺産群」の更なる魅力向上のため、景観に配慮した道路整備を推進します。



平成30年度

主要事業の概要

● Gメッセ群馬の関連道路整備

Gメッセ群馬の施設開所に向け、玄関口となる道路整備を推進します。

- ・(都) コンベンション施設北口線 (高崎市)

施設開所後における周辺道路の交通渋滞を緩和させるため、交差点の拡幅工事を推進します。

- ・(都) 競馬場通り線 (高崎市)

● 世界遺産関連施設整備

富岡製糸場周辺における魅力的なまち並みの形成を図るため、電線共同溝を整備します。

- ・県道富岡神流線(仲町通り)電線共同溝整備 (富岡市)



「Gメッセ群馬」って何？

“Gメッセ群馬”は、これまで群馬県で開催できなかった大規模な展示会や学会、コンサート・ライブなどが可能な施設です。

「人・モノ・情報」を呼び込む拠点として、企業のビジネスチャンス拡大や交流人口の増加により、都市力を高め、県内の幅広い産業の活性化や、若者・女性などの雇用の場の創出等の効果が期待されます。

なお、“Gメッセ群馬”の愛称は、県内外から約2千6百件を越える応募をいただき、その提案を元に決定しました。

展示会

EXHIBITION

北関東最大!
1万m²の展示会開催が
可能です!

学会・大会

CONVENTION

最大5,000人規模の
学会開催が
可能です!

コンサート・ライブ

CONCERT / LIVE

1万人規模の
コンサート開催が
可能です!

各種イベント

EVENT

即売会のほか、家族で
楽しめるイベントが
開催できます!

Gメッセ群馬

GLOBAL・GRAND・GATE

